

# 交通安全のポイント

令和4年10月31日  
福島県警察本部

## 1 人身交通事故発生状況（10月30日現在の概数）※（ ）は前年同期比

発生件数	死者数	高齢者	けが人数
2,179件 (-192件)	33人 (-7人)	22人 (-1人)	2,522人 (-215人)

## 2 高齢運転者の交通死亡事故発生！

10月31日、午前10時25分頃、いわき市三和地内において、70代男性運転の準中型貨物車と70代男性運転の大型貨物車が衝突し、準中型貨物車を運転していた70代男性が死亡しました。

## 3 交通安全のアドバイス



～ドライバーのみなさんへ～

- **カーブの手前では十分に減速！**  
カーブの手前では車もバイクも十分に速度を落とし、対向車線にはみ出さないように注意しましょう！
- **緊張感を保った運転を！**  
走り慣れた道でも、緊張感を保ち、横断歩行者や交差点などでの右左折車の動きをよく見て走行しましょう！
- **被害の軽減のために**  
車を運転する時は、乗っている人全員がシートベルトを締めるほか、チャイルドシートを正しく使いましょう。
- **居眠り・脇見運転に注意！**  
外気温は低くなってきたものの、車内は日が差すと暖かくなります。眠気を感じたら、窓を開けて外の冷気を車内に取り込んだり、安全な場所に停止しストレッチするなど、眠気を覚ましてから運転しましょう。  
また、紅葉シーズンとなり山が色づいてきました。景色に気を取られ、脇見することなく、前をよく見て安全運転に努めましょう。
- **体調管理は万全に！**  
車を運転するときはもちろん、特にバイクを運転するときは、体力を要しますので、乗車前の体調管理は万全にし、疲れているときは無理に運転しないようにしましょう。  
運転中、気分が悪くなるなど体調の変化を感じたら、車を停止し、休憩を取ったり、必要に応じて救急車を呼びましょう。

～歩行者のみなさんへ～

- **反射材で命を守る！**  
日没が早まりました。徒歩で外出するときは、昼夜を問わず夜光反射材を身につけて出かけましょう。
- **横断するときは車が止まってから！**  
道路を横断するときは、横断歩道を渡りましょう。  
また、車が止まったのを確認してから横断しはじめ、横断中も油断せず、左方から来る車両にも注意してください。